

福井県工業用水道事業会計

1 給水実績

本事業は、鯖江市東部工業団地等に工業用水を供給する県営第一工業用水道事業と、テクノポート福井および内陸部の企業に工業用水を供給する福井臨海工業用水道事業を行っているものである。

県営第一工業用水道事業については、KBセーレン(株)北陸合織工場ほか8社に対し年間12,804,825 m³を供給しており、前年度に比べ57,025 m³(△0.4%)減少している。

また、福井臨海工業用水道事業については、(株)UACJ生産本部福井製造所ほか49社に対し年間11,787,262 m³を供給しており、前年度に比べ249,238 m³(2.2%)増加している。

〔工業用水給水実績の推移〕

(県営第一、福井臨海工業用水道合計)

(単位：社、m³、%)

	平成25年度	対前年度比較	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
給水企業数	59	1	58	58	58	59
給水実績	24,592,087	0.8	24,399,874	24,724,125	24,744,854	24,525,012
対前年度比較	192,213		△324,251	△20,729	219,842	△1,049,174

(県営第一工業用水道)

(単位：社、m³、%)

	平成25年度	対前年度比較	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
給水企業数	9	0	9	9	9	9
給水実績	12,804,825	△0.4	12,861,850	12,872,220	13,050,650	13,223,150
対前年度比較	△57,025		△10,370	△178,430	△172,500	△774,600

基本料金・特定料金 21円/m³ 超過料金 63円/m³

(福井臨海工業用水道)

(単位：社、m³、%)

	平成25年度	対前年度比較	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
給水企業数	50	1	49	49	49	50
給水実績	11,787,262	2.2	11,538,024	11,851,905	11,694,204	11,301,862
対前年度比較	249,238		△313,881	157,701	392,342	△274,574

基本料金・特定料金 33円/m³ 超過料金 99円/m³

2 経営状況

総収益は 680,735,703 円、総費用は 573,064,401 円で、純利益は 107,671,302 円であり、前年度に比べ 63,066,777 円 (△36.9%) 減少している。

[経営状況]

(県営第一、福井臨海工業用水道合計)

(単位：円、%)

	平成25年度	平成24年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
総収益	680,735,703	671,739,815	8,995,888	1.3
営業収益	672,514,170	663,533,690	8,980,480	1.4
営業外収益	8,221,533	8,206,125	15,408	0.2
特別利益	0	0	0	—
総費用	573,064,401	501,001,736	72,062,665	14.4
営業費用	564,441,699	491,205,214	73,236,485	14.9
営業外費用	8,622,702	9,796,522	△1,173,820	△12.0
特別損失	0	0	0	—
純利益	107,671,302	170,738,079	△63,066,777	△36.9
前年度繰越利益剰余金	0	0	0	0.0
当年度未処分利益剰余金	107,671,302	170,738,079	△63,066,777	△36.9

(この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。)

(県営第一工業用水道)

(単位：円、%)

	平成25年度	平成24年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
総収益	271,383,665	272,409,901	△1,026,236	△0.4
営業収益	269,080,875	270,098,850	△1,017,975	△0.4
営業外収益	2,302,790	2,311,051	△8,261	△0.4
特別利益	0	0	0	—
総費用	211,275,062	200,205,975	11,069,087	5.5
営業費用	202,768,176	190,521,812	12,246,364	6.4
営業外費用	8,506,886	9,684,163	△1,177,277	△12.2
特別損失	0	0	0	—
純利益	60,108,603	72,203,926	△12,095,323	△16.8
前年度繰越利益剰余金	0	19,434,508	△19,434,508	皆減
当年度未処分利益剰余金	60,108,603	91,638,434	△31,529,831	△34.4

(この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。)

(福井臨海工業用水道)

(単位：円、%)

	平成25年度	平成24年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
総収益	409,352,038	399,329,914	10,022,124	2.5
営業収益	403,433,295	393,434,840	9,998,455	2.5
営業外収益	5,918,743	5,895,074	23,669	0.4
特別利益	0	0	0	—
総費用	361,789,339	300,795,761	60,993,578	20.3
営業費用	361,673,523	300,683,402	60,990,121	20.3
営業外費用	115,816	112,359	3,457	3.1
特別損失	0	0	0	—
純利益	47,562,699	98,534,153	△ 50,971,454	△ 51.7
前年度繰越利益剰余金	0	△ 19,434,508	19,434,508	著増
当年度未処分利益剰余金	47,562,699	79,099,645	△ 31,536,946	△ 39.9

(この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。)

(1) 営業損益

営業収益は 672,514,170 円であり、前年度に比べ 8,980,480 円 (1.4%) 増加している。

営業費用は 564,441,699 円であり、前年度に比べ 73,236,485 円 (14.9%) 増加している。この主な要因は、県営第一工業用水道事業における広野ダム堰堤改良に係る負担金 (原水および浄水費) の増加、福井臨海工業用水道事業における設備の更新工事に伴う旧設備の解体・撤去費用 (原水および浄水費) および除却による資産減耗費の増加によるものである。

その結果、営業利益は 108,072,471 円であり、前年度に比べ 64,256,005 円 ($\Delta 37.3\%$) 減少している。

平成 25 年度においては、給水実績、給水収益とも増加しているが、今後、収益の大幅な増加は期待できないため、きめ細やかな需要量調査をもとに的確な収支計画を立て、健全な経営に努められたい。

特に、施設、設備の更新に当たっては、重要度、優先度、緊急度等を十分考慮し、適切な維持管理により長寿命化を図りつつ、計画的、効率的な実施に努められたい。

〔営業損益〕

(県営第一、福井臨海工業用水道合計)

(単位：円、%)

	平成25年度	平成24年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
営業収益	672,514,170	663,533,690	8,980,480	1.4
給水収益	670,696,353	661,677,444	9,018,909	1.4
その他営業収益	1,817,817	1,856,246	△38,429	△2.1
営業費用	564,441,699	491,205,214	73,236,485	14.9
原水および浄水費	175,063,662	127,014,795	48,048,867	37.8
配水費	143,151,134	138,061,612	5,089,522	3.7
総係費	36,508,784	35,454,751	1,054,033	3.0
減価償却費	199,524,058	190,177,561	9,346,497	4.9
資産減耗費	10,194,061	496,495	9,697,566	著増
営業利益	108,072,471	172,328,476	△64,256,005	△37.3

(県営第一工業用水道)

(単位：円、%)

	平成25年度	平成24年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
営業収益	269,080,875	270,098,850	△1,017,975	△0.4
給水収益	269,080,875	270,098,850	△1,017,975	△0.4
その他営業収益	0	0	0	—
営業費用	202,768,176	190,521,812	12,246,364	6.4
原水および浄水費	63,424,076	50,733,523	12,690,553	25.0
配水費	62,337,393	64,844,861	△2,507,468	△3.9
総係費	19,400,159	17,809,877	1,590,282	8.9
減価償却費	57,606,548	56,653,336	953,212	1.7
資産減耗費	0	480,215	△480,215	皆減
営業利益	66,312,699	79,577,038	△13,264,339	△16.7

(福井臨海工業用水道)

(単位：円、%)

	平成25年度	平成24年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
営業収益	403,433,295	393,434,840	9,998,455	2.5
給水収益	401,615,478	391,578,594	10,036,884	2.6
その他営業収益	1,817,817	1,856,246	△38,429	△2.1
営業費用	361,673,523	300,683,402	60,990,121	20.3
原水および浄水費	111,639,586	76,281,272	35,358,314	46.4
配水費	80,813,741	73,216,751	7,596,990	10.4
総係費	17,108,625	17,644,874	△536,249	△3.0
減価償却費	141,917,510	133,524,225	8,393,285	6.3
資産減耗費	10,194,061	16,280	10,177,781	著増
営業利益	41,759,772	92,751,438	△50,991,666	△55.0

(2) 営業外損益

営業外収益は8,221,533円であり、前年度に比べ15,408円(0.2%)増加している。

資金運用については、引き続き安全性、流動性を考慮しつつ、金融商品、運用期間、運用金額を適切に選択し、運用収益の向上に努められたい。

営業外費用は、8,622,702円であり、前年度に比べ1,173,820円(△12.0%)減少している。この主な要因は、県営第一工業水道事業の企業債償還に伴う支払利息の減少によるものである。

[営業外損益]

(県営第一、福井臨海工業用水道合計)

(単位：円、%)

	平成25年度	平成24年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
営業外収益	8,221,533	8,206,125	15,408	0.2
受取利息	3,656,729	3,737,070	△80,341	△2.1
雑収益	4,564,804	4,469,055	95,749	2.1
営業外費用	8,622,702	9,796,522	△1,173,820	△12.0
支払利息	8,421,317	9,643,280	△1,221,963	△12.7
雑支出	201,385	153,242	48,143	31.4
営業外利益	△401,169	△1,590,397	1,189,228	△74.8

(県営第一工業用水道)

(単位：円、%)

	平成25年度	平成24年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
営業外収益	2,302,790	2,311,051	△8,261	△0.4
受取利息	2,276,440	2,304,494	△28,054	△1.2
雑収益	26,350	6,557	19,793	著増
営業外費用	8,506,886	9,684,163	△1,177,277	△12.2
支払利息	8,421,317	9,643,280	△1,221,963	△12.7
雑支出	85,569	40,883	44,686	著増
営業外利益	△6,204,096	△7,373,112	1,169,016	15.9

(福井臨海工業用水道)

(単位：円、%)

	平成25年度	平成24年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
営業外収益	5,918,743	5,895,074	23,669	0.4
受取利息	1,380,289	1,432,576	△52,287	△3.6
雑収益	4,538,454	4,462,498	75,956	1.7
営業外費用	115,816	112,359	3,457	3.1
支払利息	0	0	0	—
雑支出	115,816	112,359	3,457	3.1
営業外利益	5,802,927	5,782,715	20,212	0.3

(3) 経常損益および純損益

営業利益 108,072,471 円から営業外損失を差し引いた経常利益は 107,671,302 円であり、前年度に比べ 63,066,777 円(△36.9%)減少している。

以上の結果、平成 25 年度の純利益については、特別損益がないことから、経常利益と同額の 107,671,302 円となっている。

[損 益 比 較]

(県営第一、福井臨海工業用水道合計)

(単位：円、%)

	平成 25 年度	平成 24 年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
営業利益	108,072,471	172,328,476	△ 64,256,005	△ 37.3
営業収益	672,514,170	663,533,690	8,980,480	1.4
営業費用	564,441,699	491,205,214	73,236,485	14.9
営業外利益	△ 401,169	△ 1,590,397	1,189,228	△ 74.8
営業外収益	8,221,533	8,206,125	15,408	0.2
営業外費用	8,622,702	9,796,522	△ 1,173,820	△ 12.0
経常利益	107,671,302	170,738,079	△ 63,066,777	△ 36.9
純利益	107,671,302	170,738,079	△ 63,066,777	△ 36.9

(県営第一工業用水道)

(単位：円、%)

	平成 25 年度	平成 24 年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
営業利益	66,312,699	79,577,038	△ 13,264,339	△ 16.7
営業収益	269,080,875	270,098,850	△ 1,017,975	△ 0.4
営業費用	202,768,176	190,521,812	12,246,364	6.4
営業外利益	△ 6,204,096	△ 7,373,112	1,169,016	15.9
営業外収益	2,302,790	2,311,051	△ 8,261	△ 0.4
営業外費用	8,506,886	9,684,163	△ 1,177,277	△ 12.2
経常利益	60,108,603	72,203,926	△ 12,095,323	△ 16.8
純利益	60,108,603	72,203,926	△ 12,095,323	△ 16.8

(福井臨海工業用水道)

(単位：円、%)

	平成 25 年度	平成 24 年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
営業利益	41,759,772	92,751,438	△ 50,991,666	△ 55.0
営業収益	403,433,295	393,434,840	9,998,455	2.5
営業費用	361,673,523	300,683,402	60,990,121	20.3
営業外利益	5,802,927	5,782,715	20,212	0.3
営業外収益	5,918,743	5,895,074	23,669	0.4
営業外費用	115,816	112,359	3,457	3.1
経常利益	47,562,699	98,534,153	△ 50,971,454	△ 51.7
純利益	47,562,699	98,534,153	△ 50,971,454	△ 51.7

3 経営成績（事業の収益性）

本事業の収益性を示す比率は、次のとおりである。

総収支比率は、前年度を 15.3 ポイント下回り、118.8%となっている。

営業収支比率は、前年度を 16.0 ポイント下回り、119.1%となっている。

総収支比率、営業収支比率とも 100%を超えているが、平成 20 年度以降下降傾向にある。特に平成 25 年度においては、更新工事等に伴う営業費用の増加により 15 ポイントを超える低下となっている。今後、給水量の増加に伴う収益の大幅増は見込めないことから、施設、設備の更新に当たっては、重要度、優先度、緊急度等を十分考慮し、適切な維持管理により長寿命化を図るなど、合理的、効率的な事業の執行に努められたい。

〔収益性の状況〕

（単位：％）

項目	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
総収支比率 （総収益／総費用）	118.8	134.1	137.5	148.8	158.9
県営第一	128.5	136.1	132.3	144.0	154.9
福井臨海	113.1	132.8	141.1	152.3	161.9
営業収支比率 （営業収益／営業費用）	119.1	135.1	138.3	149.6	159.2
県営第一	132.7	141.8	137.9	151.2	162.8
福井臨海	111.5	130.8	138.6	148.4	156.7

※ 総収支比率は、損益計算上、総体の収益で総体の費用を賄うことができるかどうかを示し、この比率が高いほど純利益率が高いことを表す。

数値が 100%未満の場合は、損失が生じていることを意味する。

※ 営業収支比率は、企業本来の活動に注目し、その利益率を示すものであり、営業外収支、特別損益といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除外している。

数値が 100%未満の場合は、企業本来の活動に損失を生じていることを意味し、健全経営とはいえない。

4 財政状態

(1) 資産の状況

資産合計は12,157,217,881円であり、前年度に比べ95,377,812円(0.8%)増加している。この主な要因は、県営第一工業水道における集水埋渠更新工事による固定資産の増加によるものである。

なお、未収金の主なものは、納期未到来の3月分の給水料金59,411,032円である。

(単位：円、%)

	平成25年度末 現在高	平成24年度末 現在高	対前年度比較	
			増減額	増減率
固定資産	10,108,421,876	9,910,278,990	198,142,886	2.0
有形固定資産	10,043,597,688	9,845,454,802	198,142,886	2.0
県営第一	1,518,037,344	1,380,430,892	137,606,452	10.0
福井臨海	8,525,560,344	8,465,023,910	60,536,434	0.7
無形固定資産	64,824,188	64,824,188	0	0.0
流動資産	2,048,796,005	2,151,561,079	△102,765,074	△4.8
現金預金	1,977,419,037	2,073,993,178	△96,574,141	△4.7
未収金	71,330,968	77,522,901	△6,191,933	△8.0
貯蔵品	46,000	45,000	1,000	2.2
資産合計	12,157,217,881	12,061,840,069	95,377,812	0.8

(2) 負債の状況

負債合計は941,020,419円であり、前年度に比べ65,635,476円(7.5%)増加している。この主な要因は、福井臨海工業用水道事業における設備改良工事に伴う未払金の増加によるものである。

なお、その他固定負債については、廃止した電気事業会計から引き継いだ預り金である。

(単位：円、%)

	平成25年度末 現在高	平成24年度末 現在高	対前年度比較	
			増減額	増減率
固定負債	742,349,398	707,549,427	34,799,971	4.9
他会計借入金	453,798,350	453,798,350	0	0.0
引当金	240,996,940	206,277,377	34,719,563	16.8
その他固定負債	47,554,108	47,473,700	80,408	0.2
流動負債	198,671,021	167,835,516	30,835,505	18.4
未払金	185,132,862	154,284,168	30,848,694	20.0
預り金	13,538,159	13,551,348	△13,189	△0.1
負債合計	941,020,419	875,384,943	65,635,476	7.5

(3) 資本の状況

資本合計は11,216,197,462円であり、前年度に比べ29,742,336円(0.3%)増加している。

(単位：円、%)

	平成25年度末 現在高	平成24年度末 現在高	対前年度比較	
			増減額	増減率
資本金	7,248,410,619	6,974,097,974	274,312,645	3.9
自己資本金	2,991,506,677	2,688,890,903	302,615,774	11.3
借入資本金	4,256,903,942	4,285,207,071	△28,303,129	△0.7
企業債	167,987,292	196,290,421	△28,303,129	△14.4
他会計借入金	4,088,916,650	4,088,916,650	0	0.0
剰余金	3,967,786,843	4,212,357,152	△244,570,309	△5.8
資本剰余金	2,662,701,107	2,712,326,944	△49,625,837	△1.8
利益剰余金	1,305,085,736	1,500,030,208	△194,944,472	△13.0
資本合計	11,216,197,462	11,186,455,126	29,742,336	0.3

5 予算および決算の状況

収益的収支および資本的収支の予算および決算の状況(消費税および地方消費税を含む。)は、次のとおりである。

[収益的収支の予算および決算]

(単位：円)

区分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B+C)-A
収入	712,157,000	714,497,147	0	2,340,147
支出	614,114,000	583,951,503	0	△30,162,497

[資本的収支の予算および決算]

(単位：円)

区分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B+C)-A
収入 a	80,000	80,408	0	408
(うちその他資本的収入) b	(80,000)	(80,408)	0	(408)
支出 c	508,668,000	508,664,313	0	△3,687
収支差 (a-b)-c	-	△508,664,313	-	-

資本的収入額(a)のうち電気事業会計からの引継ぎであるその他資本的収入(b)を除いた額(a-b)が資本的支出額(c)に対して不足している508,664,313円については、減債積立金等で補てんされている。

6 資金の状況

(1) 資金収支

資金の収支は、受入資金 2,806,938,897 円に対し支払資金 829,519,860 円であり、差引き 1,977,419,037 円が現金預金として翌年度へ繰越されている。

(単位：円、%)

区分	平成25年度	平成24年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
受入資金	2,806,938,897	2,884,229,818	△ 77,290,921	△ 2.7
支払資金	829,519,860	810,236,640	19,283,220	2.4
差引	1,977,419,037	2,073,993,178	△ 96,574,141	△ 4.7

(注) この表の数値は、当該年度中の資金収支の状況であり、受入資金には前年繰越金を含む。

(2) 年度末資金の推移

(単位：千円)

項目 \ 年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
① 現金預金残高	1,977,419	2,073,993	2,090,237	2,155,202	1,927,965
② 未収金	71,330	77,522	122,911	70,341	61,202
③ 立替金	0	0	0	2	1
④ 未払金	185,132	154,284	294,209	261,582	41,646
⑤ 預り金	13,538	13,551	6,318	689	404
年度末資金①+②+③-④-⑤	1,850,079	1,983,680	1,912,621	1,963,274	1,947,118

(注) この表の各区分の数値は、3月31日現在の資金の状況である。

7 審査意見

本事業の決算書類は、関係諸帳簿および証拠書類の計数と符合して正確であり、財務に関する書類についても関係法令に準拠し、概ね適正に執行されているものと認める。

平成 25 年度は、給水実績・給水収益とも前年度と比較してわずかに増加しているが、施設、設備の更新による減価償却費などの増加に伴い、純利益の額は、昨年度と比べ 36.9%減の 1 億円余となり、平成 20 年度以降減り続けている。

北陸財務局管内経済情勢報告（平成26年7月29日発表）によると、景気の動向は、福井県においては、「消費税の引上げに伴う駆け込み需要の反動がみられるものの、緩やかに回復しつつある。」とされており、企業の生産量も回復傾向にあるが、節水技術の向上や使用水のリサイクル等により、給水量の大幅な伸びは期待できない状況にある一方、良質な工業用水を安定的に供給する必要があることから、今後は設備更新工事等、多額の費用負担も見込まれる。

そのため、きめ細やかな需要量調査をもとに的確な収支計画を立て、適切な維持管理により長寿命化を図りつつ、計画的な施設、設備の更新や収入の確保、経費の節減など合理的かつ効率的な事業執行により健全な経営に努められたい。

特に、福井臨海工業用水道事業においては、建設仮勘定が固定資産に計上された場合は、新たな費用が発生することから、今後も経営基盤の強化に努められたい。